

プログラム(予定)

◆基調講演

6月25日(土) 14:00～14:30

「良質の医療を提供するためにー学会活動の展開を考えるー」
日本医療マネジメント学会理事長 宮崎久義

◆会長講演

6月24日(金) 13:50～14:50

「医療マネジメントを駆使した地域医療の活性化」
市立福知山市民病院院長 香川恵造

◆招待講演

6月24日(金) 11:30～12:30

1. 「言葉で治療するー医療と信頼とあたたかさの関係ー」
諏訪中央病院名誉院長 鎌田 實

6月25日(土) 16:15～17:15

2. 「京のくらしーぶぶ漬けでも どうぞす?ー」
服飾評論家 市田ひろみ

◆特別講演

6月24日(金) 14:50～15:50

1. 「社会保障としての医療のあり方」
厚生労働省保険局企画官 迫井正深

6月25日(土) 11:00～12:00

2. 「多数精鋭のスタッフによるチーム医療の実践」
近森病院院長 近森正幸

◆教育講演

6月24日(金) 11:10～12:10

1. 「がん診療における緩和ケアチームの役割と今後の課題」
京都府立医科大学附属病院疼痛緩和医療部
副看護師長 藤本早和子

6月24日(金) 13:55～14:55

2. 「NSTの果たすべき役割と今後の課題」
藤田保健衛生大学医学部外科・緩和医療学講座教授 東口高志

6月25日(土) 9:00～10:00

3. 「ICTの果たすべき役割と今後の課題」
京都大学医学部附属病院副病院長 一山 智

◆教育セミナー

1. 【医療安全管理】

6月24日(金) 16:25～17:55

座長：国立病院機構南九州病院 福永秀敏
「ヒヤリハット、事故事例の収集と分析」
国際医療福祉大学 池田俊也
「医療安全教育、研修のあり方」
横浜市立大学附属病院 橋本廸生

2. 【クリティカルパスを見直そう】

6月25日(土) 9:00～10:30

座長：京都大原記念病院 垣田清人
「こんなにあるクリティカルパスの施設間のバラツキ」
国立病院機構九州医療センター 井口厚司

「こうやってやるクリティカルパスの見直し」

国立病院機構熊本医療センター 清川哲志

◆フロンティアセミナー

【地域連携の要“医療福祉連携士”への期待】

6月24日(金) 13:55～14:55

座長：神奈川県平塚保健福祉事務所 清水 博
国立精神・神経医療研究センター病院 小宅比佐子
「医療福祉連携士制度への期待と課題」

筑波大学大学院 大久保一郎

「医療福祉連携士への期待ー看護師の立場からー」

国立精神・神経医療研究センター病院 小宅比佐子

「医療福祉連携士への期待ー精神保健福祉士の立場からー」

日本社会事業大学 古屋龍太

「医療福祉連携士への期待ー受講生の立場からー」

東京女子医科大学病院 下村裕見子

◆フリートークセッション

1. 【医師事務作業補助者の課題と育成】

6月24日(金) 13:55～14:55

座長：実践女子大学 松島照彦

松本市立波田総合病院 中村雅彦

2. 【急性期から、回復期へ、そして居宅(生活の場)へー
看護がつなぐ患者さんの人生ー】

6月25日(土) 14:00～16:00

座長：京都大原記念病院 垣田清人

京都第一赤十字病院 中村肇美

基調講演：「チームで行う退院支援 生活を支える医療
につなぐ」

京都大学医学部附属病院 宇都宮宏子

◆シンポジウム

1. 地域連携クリティカルパスの現状と今後の課題

6月24日(金) 10:00～11:30

座長：香川労災病院 藤本俊一郎

東京女子医科大学病院 下村裕見子

1) 脳卒中地域連携クリティカルパスー医療・介護連携
の現状と今後の課題ー 香川労災病院 藤本俊一郎

2) 前立腺がん地域連携クリティカルパスー現状と今後の
課題ー 千葉県がんセンター 浜野公明

3) 肝炎・肝がん地域連携クリティカルパスー現状と今
後の課題ー

国立病院機構熊本医療センター 杉 和洋

4) がん地域連携クリティカルパスの今後の方向性

特別発言(コメンテーター)：国立病院機構四国がんセンター
谷水正人

5) 地域連携クリティカルパス運用への地域連携室の
関わりー現状と今後の課題ー

東京女子医科大学病院 下村裕見子